



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月28日

上場会社名 株式会社ハマキョウレックス  
 コード番号 9037 URL <http://www.hamakyorex.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大須賀 秀徳

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 竹内 義之

TEL 053 - 444 - 0054

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日

配当支払開始予定日

2019年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	60,314	12.4	5,075	12.6	5,329	12.8	3,072	8.4
2019年3月期第2四半期	53,662	6.9	4,506	9.8	4,725	8.1	2,834	12.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 3,566百万円 (5.8%) 2019年3月期第2四半期 3,371百万円 (13.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	161.66	
2019年3月期第2四半期	149.16	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	119,128	66,914	49.4
2019年3月期	119,184	64,614	47.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 58,862百万円 2019年3月期 56,521百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		30.00		35.00	65.00
2020年3月期		35.00			
2020年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	121,000	4.4	10,500	5.9	10,800	4.2	6,200	5.0	326.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	19,012,000 株	2019年3月期	19,012,000 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	6,715 株	2019年3月期	6,682 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	19,005,307 株	2019年3月期2Q	19,005,384 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	4
第2四半期連結累計期間 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	5
(会計方針の変更) .....	5
(追加情報) .....	5
(セグメント情報等) .....	6
3. その他 .....	6
継続企業の前提に関する重要事象等 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策により企業収益や設備投資には底堅さが見られ緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米中を発端とした通商問題の動向が世界経済に与える影響や海外経済の不確実性等の高まりにより、依然として先行き不透明な状況にあります。

当業界におきましても、原油価格の不安定な状況や人手不足等、引続き厳しい経営環境が続いております。

こうした中、当企業グループの当第2四半期連結累計期間は、営業収益603億14百万円（前年同期比12.4%増）、営業利益50億75百万円（同12.6%増）、経常利益53億29百万円（同12.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益30億72百万円（同8.4%増）となりました。

各セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

（物流センター事業）

当第2四半期連結累計期間の営業収益は、334億87百万円（前年同期比22.9%増）、営業利益は、37億2百万円（同24.6%増）となりました。

増収増益の主な要因につきましては、物流センター運営の充実と前連結会計年度及び当連結会計年度に受託したセンターが順次業績に寄与したこと、昨年12月に㈱HMKロジサービスを子会社化したことによるものであります。

また、新規受託の概況につきましては、8社の物流を受託しております。

稼働状況につきましては、前期受託した1社を含めた9社のうち5社を稼働しております。残りの4社につきましては、2019年10月以降の稼働を目指し準備を進めてまいります。

なお、物流センターの総数は、前連結会計年度末から1センター増加して116センターとなっております。

引続き日々収支、全員参加、コミュニケーションを徹底して行い、収支改善に向け取組んでまいります。

（貨物自動車運送事業）

当第2四半期連結累計期間の営業収益は、268億27百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は13億69百万円（同10.6%減）となりました。

営業収益は、運賃値上げ交渉や連結子会社の増加により4億22百万円増加したものの、特別積合事業での物量減少と配達にかかる外注費の増加にともない、営業利益は1億63百万円減少しております。

今後につきましては、営業収益確保にむけ、運賃値上げ交渉及び物量確保等を継続して実施してまいります。

### (2) 財政状態に関する説明

当企業グループの当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比56百万円減少し、1,191億28百万円となりました。これは主に、設備投資により固定資産が5億47百万円増加したものの、前期末の休日の関係で受取手形及び売掛金が6億67百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末比23億56百万円減少し、522億13百万円となりました。これは主に、前期末の休日の関係で支払手形及び買掛金が減少したことと借入金の返済が進んだこと等により流動負債が27億77百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末比23億円増加し、669億14百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益30億72百万円の計上によるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の47.4%から49.4%へと増加しております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績見通しといたしましては、営業収益1,210億円（前年同期比4.4%増）、営業利益105億円（同5.9%増）、経常利益は108億円（同4.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益62億円（同5.0%増）を見込んでおります。

なお、軽油単価につきましては、最近の情勢をもとに計算しており、軽油単価の変動による影響につきましては、1リットル当たりの単価1円の変動により、年間35百万円となります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,800	14,731
受取手形及び売掛金	15,549	14,882
商品	5	6
貯蔵品	166	168
その他	1,519	1,647
貸倒引当金	△230	△229
流動資産合計	31,810	31,206
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	28,339	28,301
土地	40,514	40,499
その他(純額)	10,747	11,149
有形固定資産合計	79,602	79,950
無形固定資産	2,567	2,636
投資その他の資産	5,204	5,333
固定資産合計	87,373	87,921
資産合計	119,184	119,128
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,765	6,878
短期借入金	17,687	16,624
未払法人税等	2,108	1,817
賞与引当金	1,083	1,143
役員賞与引当金	28	-
厚生年金基金解散損失引当金	49	49
その他	7,817	7,248
流動負債合計	36,539	33,762
固定負債		
長期借入金	4,598	5,139
退職給付に係る負債	6,126	6,069
厚生年金基金解散損失引当金	224	199
その他	7,080	7,042
固定負債合計	18,030	18,450
負債合計	54,570	52,213
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,547	6,547
資本剰余金	6,466	6,445
利益剰余金	43,469	45,877
自己株式	△10	△10
株主資本合計	56,472	58,858
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	266	183
退職給付に係る調整累計額	△217	△179
その他の包括利益累計額合計	48	4
非支配株主持分	8,093	8,051
純資産合計	64,614	66,914
負債純資産合計	119,184	119,128

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業収益	53,662	60,314
営業原価	47,828	53,718
営業総利益	5,834	6,596
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△0	0
役員報酬	319	344
給料及び手当	277	354
賞与引当金繰入額	54	67
役員賞与引当金繰入額	13	-
退職給付費用	12	16
その他	650	737
販売費及び一般管理費合計	1,327	1,520
営業利益	4,506	5,075
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	32	35
固定資産売却益	48	51
助成金収入	5	7
売電収入	243	226
雑収入	145	172
営業外収益合計	475	494
営業外費用		
支払利息	84	78
売電原価	122	119
雑損失	49	43
営業外費用合計	256	240
経常利益	4,725	5,329
特別利益		
投資有価証券売却益	83	-
特別利益合計	83	-
税金等調整前四半期純利益	4,808	5,329
法人税、住民税及び事業税	1,599	1,683
法人税等調整額	△67	41
法人税等合計	1,532	1,725
四半期純利益	3,276	3,603
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,834	3,072
非支配株主に帰属する四半期純利益	441	531
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	59	△87
退職給付に係る調整額	35	50
その他の包括利益合計	94	△37
四半期包括利益	3,371	3,566
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,919	3,028
非支配株主に係る四半期包括利益	451	538

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	物流センター事 業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	27,256	26,405	53,662	-	53,662
セグメント間の内部売上高 又は振替高	95	981	1,077	△1,077	-
計	27,352	27,387	54,739	△1,077	53,662
セグメント利益	2,970	1,532	4,502	4	4,506

(注) 1. 調整額は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。
3. 報告セグメントの変更等に関する事項  
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	物流センター事 業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	33,487	26,827	60,314	-	60,314
セグメント間の内部売上高 又は振替高	88	916	1,004	△1,004	-
計	33,576	27,743	61,319	△1,004	60,314
セグメント利益	3,702	1,369	5,071	4	5,075

(注) 1. 調整額は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。
3. 報告セグメントの変更等に関する事項  
該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。